

## 質問回答書

質問事項について、次のとおり回答します。

(事業名) 6-7 国債 (仮称) 中根・金田台地区小学校建設工事

NO.	質問事項	回 答
1	総合盤の仕様が不透明ですのでご教示願います。	W:700×D600×H:2200 ~6面 (上部700配線スペース扉付)として下さい。
2	警報盤の仕様が不透明ですのでご教示願います。	自火報受信機内に表示として下さい。
3	時計設備の仕様が図面では読み取れません。 系統図及びシステム図と併せてご教示願います。	基本形は閉ループを形成し一周10m~100m位とし、1ループに1個マッチングBOX取付、マッチングBOX2個に対し復調器1個設置として下さい。E-034に時計設備システム図、系統図を追記しましたので参照ください
4	校舎棟空調調和設備ダクト設備において、内訳書に数量が記載されておりますが、平面図に空調ダクトが記載されておられません。 空調ダクトを図面にてご教示ください。	図面に記載しました。AC-009図を参照ください。
5	パイプフードの仕様の確認です。 平面図は「SUS製深型ベンドキャップ・防虫網付(指定色塗装)」と記載されておりますが、内訳書では「フラット型、水切付、指定色焼付塗装」となっております。 平面図の仕様を優先してよろしいでしょうか。	「フラット型、水切付、指定色焼付塗装」として下さい。

6	P-001配置図の給水引込について確認ですが、1敷地内に2ヶ所引込が図示されておりますが、基本1敷地内には1ヶ所が原則ですが、2ヶ所引込可能なのでしょうか。	可能です。
7	P-001配置図の給水引込口径について確認ですが、100A本管から80A分岐が図示されておりますが、100A本管から80A分岐は可能なのでしょうか。	可能です。
8	P-005衛生器具の再生水使用大便器のウォシュレットの仕様の確認です。ウォシュレット再生水仕様は飲用可能な井水の場合のみでしか使用できませんが、井水は飲用グレードまでろ過されるものと考えてよろしいでしょうか。 ※飲用負荷の場合は上水の給水が必要です。	宜しいです。
9	P-023プール棟平面図において、WWC及びMWC付近にシャワーが記載されておりますが、衛生器具にシャワー水栓が記載されておられません。シャワー水栓の参考型番をご教示ください。	埋込形シングルレバー混合水栓 (BF-23S) とシャワーヘッド (BF-4R)、吐水口 (BF-21A-19) として下さい。
10	AC-010 校舎棟R階平面図において室外機及び冷媒配管が記載されておられません。冷媒配管が記載されている図面をご教示ください。	図面に記載しました。AC-010図を参照ください。

11	AC-011、012体育館棟の空調設備において、MAC-1、2空冷ヒートポンプマルチエアコンの室外機の基礎がスライドブロック基礎と記載されておりますが、ビル用マルチエアコンのため室外機はコンクリート基礎の方が安定すると思われます。スライドブロック基礎ではなくコンクリート基礎（建築工事）に変更してもよろしいでしょうか。	宜しいです。
12	AC-008、012校舎棟及び体育館棟のドレン放流先の確認です。図面に「以降給排水衛生設備工事汚水桝接続放流とする」と記載されておりますが、雨水桝放流ではなくていいのでしょうか。	エアカットバルブ設置の上、汚水系統へ放流です。
13	AC-034体育館棟自動制御設備において、室内機のリモコン配線が記載されておられません。リモコン配線を図面にてご教示ください。	図面に記載しました。AC-034図を参照ください。
14	A-002工事区分の確認ですが、洗面カウンターが機械設備工事になっておりますが、衛生器具表では建築工事になっております。衛生器具表通り建築工事と考えてよろしいでしょうか。	宜しいです。
15	A-002工事区分の確認ですが、各種手摺が機械設備工事になっておりますが、衛生器具表では建築工事になっております。衛生器具表通り建築工事と考えてよろしいでしょうか。	宜しいです。
16	図面番号AK-101 仮設計画図<参考図>に、出入口は県道(南側)のみとする。西側からの出入口は不可とする。とありますが、敷地Bへの車両出入口動線を御指示下さい。	近隣住民に配慮し、原則西側からの出入口を不可としております。そのため、敷地Aから敷地Bへ行くような動線としてください。

17	<p>図面番号AK-101 仮設計画図&lt;参考図&gt;で、西側仮囲い位置が現況道路境界線の位置となっていますが、西側道路工事との干渉は考慮しなくて宜しいですか。</p>	<p>機械・電気設備工事引き込みとの干渉もあるため、適宜仮囲いは撤去復旧等行って下さい。騒音発生が少なくなる建物完成後はB型バリゲート等併用し外構工事を行ってください。</p>
18	<p>本工事着工前 防災工事の記載がありませんが、西側道路雨水流失対策防止等の処置は不要と考えて宜しいですか。</p>	<p>道路、隣地境界への雨水流出対策は行って下さい。</p>
19	<p>特記仕様書(建築工事)P20 及び 構造図S-408図に、プール棟の地盤改良工事が記載されていますが、工事範囲・施工深さ等が不明です。御指示ください。</p>	<p>S-401図に深さ表記あり (GL-3.0 m)。範囲はプール棟、プール機械室全面として下さい。</p>
20	<p>図面番号 A-208図 及び A-215図に、L型擁壁下部 地盤改良工事に伴う地質調査で、平板載荷試験とミラムサウンディング試験が記載されています。どちらかの試験を6箇所程度実施すると考えて宜しいですか。</p>	<p>各々の試験を6ヶ所程度行って下さい。</p>
21	<p>AC-010図にて、校舎R階の空調室外機が記載されていません。AC-033図の配置でよろしいですか。</p>	<p>空調室外機を表示しましたので、AC-010図を参照ください。</p>
22	<p>AC-011図にて、空調室外機設置場所がR階屋上となっていますが、1階でよろしいですか。</p>	<p>宜しいです。</p>

23	AC-022図にて、ガラリチャンバーリストにチャンバーサイズが記載されていません。不要と考えてよろしいですか。	アルミサッシ内防水ガラリの為チャンバーは不要です。体育館AW2・2' 参照下さい。
24	P-001図にて、受水槽廻りに浸透枳300φ2か所ありますが、樹脂製枳でよろしいですか。	宜しいです。
25	E-001 高圧引込ケーブルサイズが平面図と凡例で相違があります。どちらが正でしょうか。	6KV EM-CET60sqとして下さい。
26	E-001 構内通信線路図面がありません。強電ハンドホールは共用でしょうか。セパレーター付等の表記もありません。各弱電設備についても系統図しか無いのでルートが不明なため、ご指示下さい。	ハンドホールは共用とし、セパレーター付として下さい。ルートは強電ルートに併設して弱電配管を埋設として下さい。
27	E-001 H・Hの数量がE-003の系統図と相違があります。E-003図の数を正として宜しいですか。	E-001の数を正としてください。E-003のハンドホールは数量を省略して表記しています。
28	E-001・E-002 EA、D接地相違があります。EA、ED各々か共用どちらでよろしいですか。	EA. ED共用として下さい。

29	E-001 井戸ポンプ電源サイズがE-002と相違があります。どちらを正としますか。	E-001図を正として下さい。EM-CET60sq
30	E-001 加圧給水ポンプ盤迄の電源サイズがE-002と相違があります。どちらを正としますか。	E-001図を正として下さい。EM-CET60sq
31	E-001・E-002 PAS容量相違があります。どちらを正としますか。	E-001図をとして下さい。
32	E-001 ろ過ポンプ制御盤 幹線ケーブル出先不明です。幹線番号○A、○b～○eに記載がありません。E-002単線結線図に負荷名称がありません。容量及びサイズ、出先をご指示願います。	P1-9 プール EM-CET38として下さい。
33	E-001 東側駐車場内のハンドホール2基が中耐蓋ですが重耐蓋の必要はないですか。ご指示ください。	重耐蓋として下さい。
34	E-002 幹線番号P1-11、GP-4が加圧ポンプで同じ負荷名称となっていますが、2台設置と考えて宜しいですか。	GP-4を正として下さい。P1-11は予備としてください。

35	E-001 E-002と負荷名称に相違があります。どちらを正としますか。	E-002図を正として下さい。
36	E-008 L-1-A併設 1φ3W (保安) 回路についてリモコン機器が設置されていません。○G1回路R1、R2となっていますので必要ではないのでしょうか。ご指示ください。	リモコンTR×1、T/U×1、RY×2を設置して下さい。
37	E-008 L-1-B 平面図と相違があります。リモコン機器類が結線図内で不足しておりますので増設して宜しいですか。	宜しいです。
38	E-008 1L-PC、1L-図書 幹線サイズ相違があります。どちらを正としますか。	E-002を正として下さい。 EM-CET38sq E5.5×2
39	E-009 L-2-A ○F2回路が不足していますので増設して宜しいですか。	宜しいです。
40	E-010 L-2-B 平面図と相違があります。リモコン機器類が結線図内で不足しています。また、他○F2、○F3回路も不足していますので増設して宜しいですか。	宜しいです。

41	E-010 L-3-A ○F2回路不足しています。増設して宜しいですか。	宜しいです。
42	E-011 L-3-B リモコン回路と平面図の相違があります。他○F2、○F3回路不足していますので増設して宜しいですか。	宜しいです。
43	E-012 QBからW：800のケーブルラックが作図されてますがケーブルラック蓋の指示がありません。蓋はなしで宜しいですか。(ネトロン等の指示もありません。RFも同様)	蓋付として下さい。
44	共通 強電・弱電で柱に機器等が取付しています。(体育館も共通です。) RC柱に打込と考えて宜しいですか。(ふかしが60mm程度必要です。)	宜しいです。
45	E-012 QBから校舎棟立上のダクトはW：1000・D：400H：3500で宜しいですか。見積りの内訳では金属ダクト(AS)500×400直線7mとあります。どちらが正ですか。	W:1000×D400×H:3500として下さい。
46	E-012 QBから外構工事でFEPはどこに立上げますか。ダクト・ワイヤリングダクトにはFEPが収まらないと思われる。ご指示ください。	QBゲタ基礎内へ立上げとして下さい。



47	E-012 X21通りに屋外(外構)への配線図がありますが、配管配線指示がありません。ご指示下さい。	EM-CET60sq E14sq×2 (FEP65)として下さい。
48	E-012 注記に配線指示がありますが、配管指示がありません。また、ケーブルラック上に幹線が収まらないと思われます。ラックを2段にしても宜しいですか。	宜しいです。
49	E-012～E-015 電灯・動力盤に幹線を施工するのに配管ダクト指示がありません。(盤図にはダクト表示なし。)ダクト、配管どちらかご指示下さい。	配線ダクトとして下さい。
50	E-012～E-015 幹線が各盤に入るのに接地線の指示がありません。全てEM・IE60sq×2本で施工と見て宜しいですか。	CET100sqはE22sq×2、CET60sqはE14sq×2、CET38sqはE5.5sq×2として下さい。
51	E-015 P-R-A、P-R-B盤からケーブルラックが出ているように見えます。プルボックスを見込んで宜しいですか。	宜しいです。
52	E-018 図中フル2線制御配線系統図がありますが、1F～2Fに渡り配線がありません。渡り配線を見込んで宜しいですか。	宜しいです。

53	E-022～E-024 図中凡例にプルボックスのシンボルがありますが、サイズが不明です。ご指示下さい。	150×150×150として下さい。
54	E-022 凡例に床コンセントがあります。その後にフラット型とあります。型番などをご指示下さい。	DU7749K相当として下さい。
55	E-026 縦系統幹線は配線のみで宜しいですか。(配管・ケーブルラック等は作図されていません。)	ケーブルラックW:600として下さい。
56	E-026 構内情報通信設備系統図に幹線種がありません。ご指示下さい。	総合盤より各端子盤へ光EM-SM-4Cとして下さい。
57	E-026 構内交換設備系統図の幹線種類(10P、30Pはあり)が不明です。ご指示下さい。	EM-TKEV0.5-10P、EM-TKEV0.5-30Pとして下さい。
58	E-026 構内通信網設備について各端子盤間の配線本数不明です。CAT6A 1本でしょうか。	総合盤より各端子盤へ光EM-SM-4Cを1本として下さい。

59	E-026 構内通信網設備についてFEP内の配線はCAT6A 1本でしょうか。	総合盤より端子盤へ光EM-SM-4Cとして下さい。
60	トイレ呼出設備 内訳書記載の機器品番と平面図 (E-030) に記載の機器が相違しています。どちらが正でしょうか。	E-030図を正として下さい。
61	トイレ呼出設備 平面図 (E-030) 機器姿図記載の「地図型自火報受信機対応用」の文言は誤記載でしょうか。	誤記載です削除して下さい。
62	インターホン設備 内訳書と平面図で機器数量が違っております。どちらが正でしょうか。また、設備系統図を頂けないでしょうか。	平面図を正として下さい。
63	時計設備 内訳書に電波時計用の機器が記載されているが、平面図にはその機器が反映されていない為機器の選定が困難です。内訳書の根拠となる時計設備の系統図や機器仕様の分かる資料を頂けませんか。	JJY小型受信アンテナ×1、受信用FM変調器×1、復調器×11、マッチングボックス×23として下さい。
64	E-031 TV分配器にFM/AM・UHF・BSと3本ありますが、上階には2本しかありません。どちらが正でしょうか。	E-031図を正として下さい。

65	テレビ共聴設備 上記質問に関連してくる設備の為、テレビ共聴設備の系統図等を頂けませんか。	屋上TVアンテナより3T-1～1T-3へEM-S-7C-FBを通線、1T-3より1T-2へEM-S-7C-FBを通線として下さい。
66	E-031 図中ラックと標示がありません。サイズが記載されていません。ご指示下さい。	W:700×D600×H:2200 (上部700配線スペース扉付)として下さい。
67	拡声設備 図面 (E-035) システムブロック図の非常業務兼用ラック型アンプにおいて、緊急地震速報受信装置が点線ではなく実線で書かれておりますが、本装置を見込むという事で宜しいですか。	宜しいです。
68	拡声設備・監視カメラ設備・テレビ共聴設備 拡声設備の緊急地震速報受信装置SD/USB対応CDプレイヤー、監視カメラ設備のタイムサーバー用にFM及びAMアンテナへの接続の記載がありますが、どこのアンテナへの接続なのか平面図では表現されていない為ご指示願います。	総合盤内(1T-3)のTV分配器へ接続として下さい。
69	E-047 凡例でEM-UTP0.5-4Pとは何種類ですか。ご指示下さい。	EM-AT6-UTP0.5-4Pとして下さい。
70	監視カメラ設備 南門：小学校正門～同軸LANコンバーター間のEM-UTP0.5-4Pは屋外用で選定した方で宜しいですか。	宜しいです。

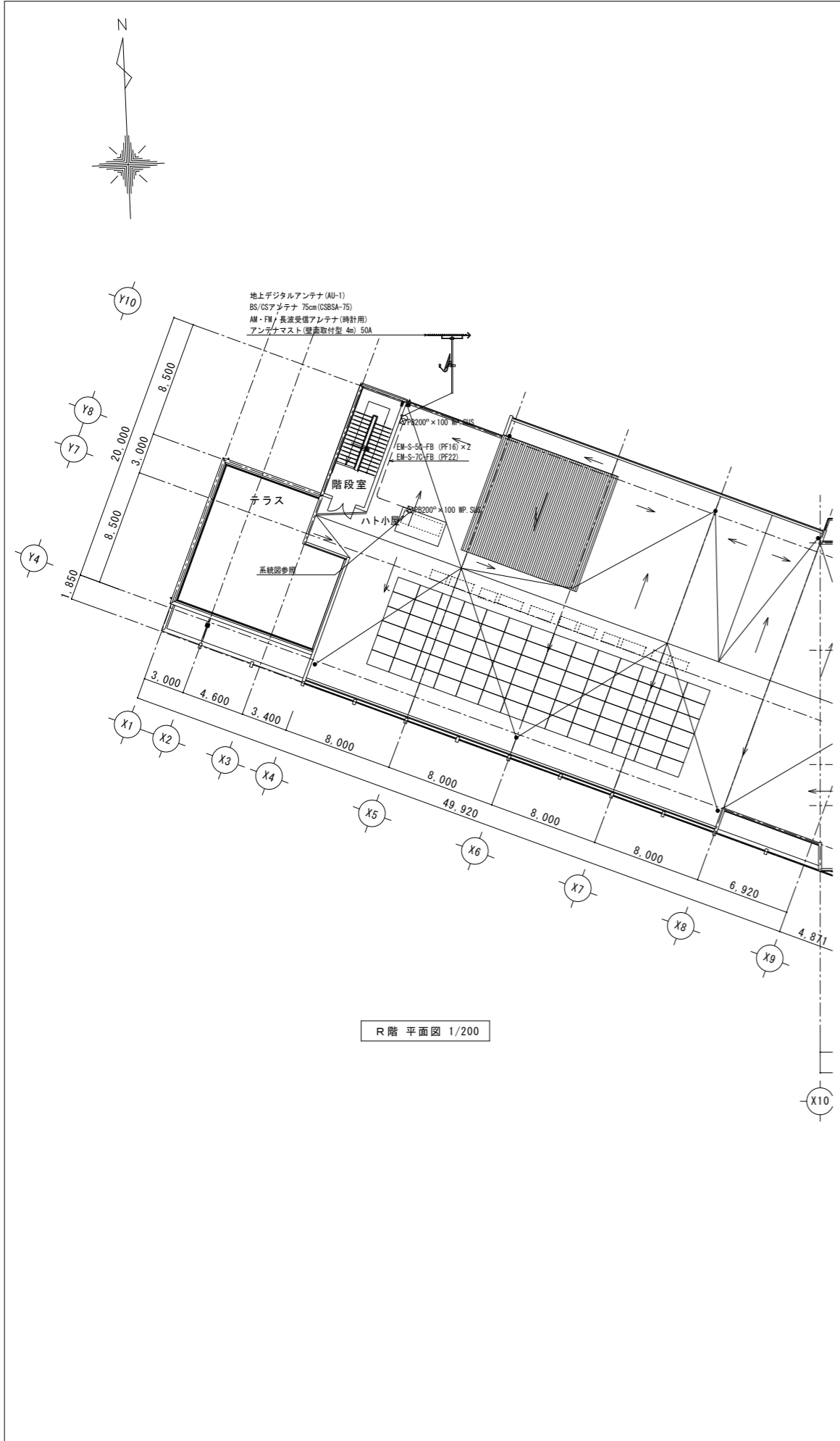
71	E-051 受信機回線数が内訳書・図面に相違があります。どちらを正としますか。	図面を正として下さい。
72	E-052～E-055 図中の感知器数と内訳書では数量が違います。どちらを正としますか。	図面を正として下さい。
73	E-055 RFのハト小屋に感知器がありますが、点検はできますか。	点検口より点検とします。
74	E-059～E-061 BOX間の配管の長さが長いように見えますが、中間にはJ・BOXは必要ないですか。	BOX設置として下さい。
75	E-064 太陽光発電～QB、系統図はEM-CET60sq×2ですが、E-065～E-067の図中はEM-CET100sqです。どちらかご指示下さい。	EM-CE100sqとして下さい。
76	E-068 EM-CE5.5sq-4C吊物制御盤の名称が体育館内作図してありますが、床下ころがし配線と見て宜しいですか。(凡例は天井ころがし等しかありません)	宜しいです。

77	E-068 体育館の図中でアリーナを通る配線・電線管（露出配管）・PF管と様々なのですが、図面通りで宜しいですか。	電線管（露出）とします。
78	見積りで屋外受変電設備（1）高圧引込設備の項目でFEPが100φなのに対して厚鋼配管（70）異種管80φ-ZG70となっています。厚鋼配管・異種管100φ-ZG92または、ZG104（EM-CET60sq）だと思います。ご確認お願いします。	ZG92-100φとして下さい。
79	アウトレットボックスが合成樹脂製と金属製が項目によって違います。内訳書通りで宜しいですか。	宜しいです。
80	PHSアンテナの数量が内訳書と系統図で相違があります。また、系統図の5Tとは何を示しますか。アウトレットボックスの数量も相違があります。どれを正として宜しいですか	PHSアンテナ数量及びアウトレットボックス数量は系統図を正として下さい。5Tは誤記載です。EM-IT0.5-5Pとして下さい。
81	コンセント内訳書でコンセントに接地端子付と表示されていますが、接地付でなくて宜しいですか。	接地付として下さい。
82	機械警備設備内訳書にボックスの仕上プレートが入っていません。目隠しプレートが必要でしょうか。	目隠しプレートを見込んで下さい。

83	機械警備配管設備内訳書でPF16（図中凡例PF22）の配管数量が102Mですが、図中だと配管長が多いように思われます。内訳書の数量の確認をお願いします。	凡例PF22を正として下さい。 配管数量102mとして下さい。
84	トイレ呼出設備見積りでアウトレットボックスが67組とありますが、機器が7基しかありません。アウトレットボックスを67組で見積りして宜しいですか。他の項目での数量もそのまま宜しいですか。	宜しいです。
85	音響設備見積りでワゴン接続プレート・天井埋込スピーカー等は内訳にあります。配線・ボックス等がありません。なしと考えて宜しいですか。	宜しいです。
86	外部倉庫見積りで電灯設備で人感センサー・照明等、図中・内訳・凡例等の数量の相違があります。どちらを正としますか。コンセント設備凡例と見積りのコンセント形状が相違していると思われそうですが、見積り通りで宜しいですか。	E-93図 凡例を正として下さい。 コンセント形状凡例を正として下さい。
87	屋外外灯設備・外灯設備の図中と見積りの数量に相違があるように思われますが、見積りを正と考えて宜しいですか。また、前項にも述べていますが、全項目の数量すべてに相違がありませんか。	宜しいです。
88	体育館トラス タイバーのつなぎ材について 意匠図A-062ではタイバーに直交するつなぎ材と斜材がありますが、構造図S-220の伏図やS-223の軸組図ではトラスのタイバーに直交するつなぎ材と斜材は存在しません。構造図を正として宜しいですか。	構造図を正としてください。

89	<p>体育館垂木断面について  意匠図A-092部分詳細図では垂木断面  45*75ですが、A-061図矩計図や構造  図S-223では45*90となっています。  どちらが正をご指示願います。</p>	<p>45*90を正としてください。</p>
90	<p>ボルト、ドリフトピンの防錆処理に  ついて  構造図S-216木質構造特記仕様書  (1)でボルト、ドリフトピン、座  金関係の防錆処理は、JIS H 8610  (電気亜鉛めっき) 2種 CM2 3級のみ  になっていますが、JIS H 8641 (溶  融亜鉛めっき) HDZT49等の特記仕様  書に記載されている他の防錆処理の  仕様で追加可能な仕様がありましたら、  追加願います。</p>	<p>JIS H 8641 (溶融亜鉛めっき) HDZT49の  仕様でも可能です。</p>



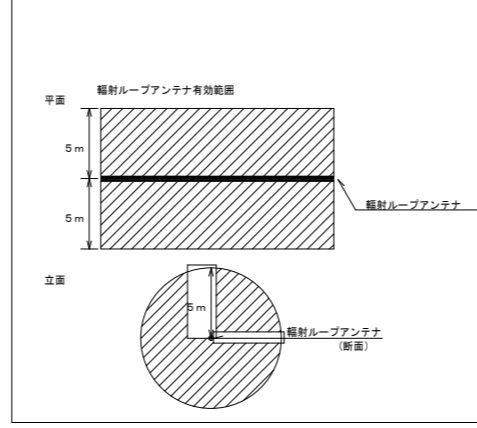
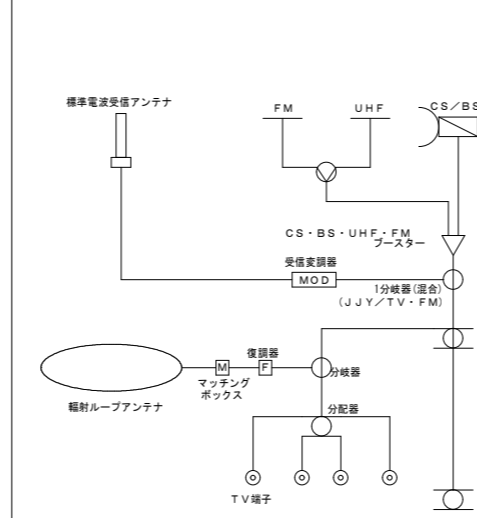


### 標準電波機器仕様書 (40kHz)

#### システム概要

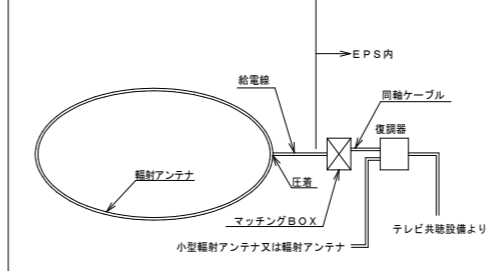
標準電波受信方式  
(独)情報通信研究機構が管理する、福島県おたかどや山(送信周波数:40kHz)から送出される電波時計のための標準電波を受信し、FM変調した後、テレビ共同受信設備に混合し、施設内の電波時計近傍で復調し再放送するシステムとする。  
40kHz対応の市販の電波時計との自由な組み合わせで、正確な時刻を提供できるものとする。

- 基本仕様
- 標準電波受信アンテナは、40kHzを受信するための専用アンテナとする。
  - 受信変調器は、40kHz受信専用で標準出力周波数は75MHzとする。
  - 復調器は、標準入力周波数75MHzを受信した周波数(40kHz)へ復調する。
  - マッチングボックスは、復調器出力側に放射ループアンテナを使用する際に設置し、再放射する周波数(40kHz)に合わせ適宜したコンデンサを収容する。
  - 放射ループアンテナは、EM-ECTF0.75sq-4Cを総延長10m~100mの範囲で天井裏に敷設する。
  - 放射ループアンテナの放射範囲はアンテナを中心に半径5mの範囲とする。
  - 放射ループアンテナからの放射レベルは3mの高さで40kHzで105dBμV/m以下で使用する事により電波法第4条で定められた免状のいらない無線局(小電力無線施設)として運用すること。



#### 放射ループアンテナ詳細図

長波標準電波再放射アンテナ  
1:外観  
アンテナ部は建物等に合わせるため寸法の規定はないが、基本形は閉ループを形成し10m~100m位とする。

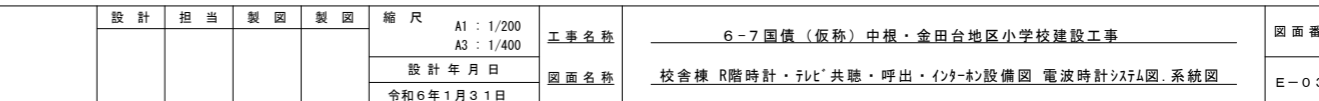
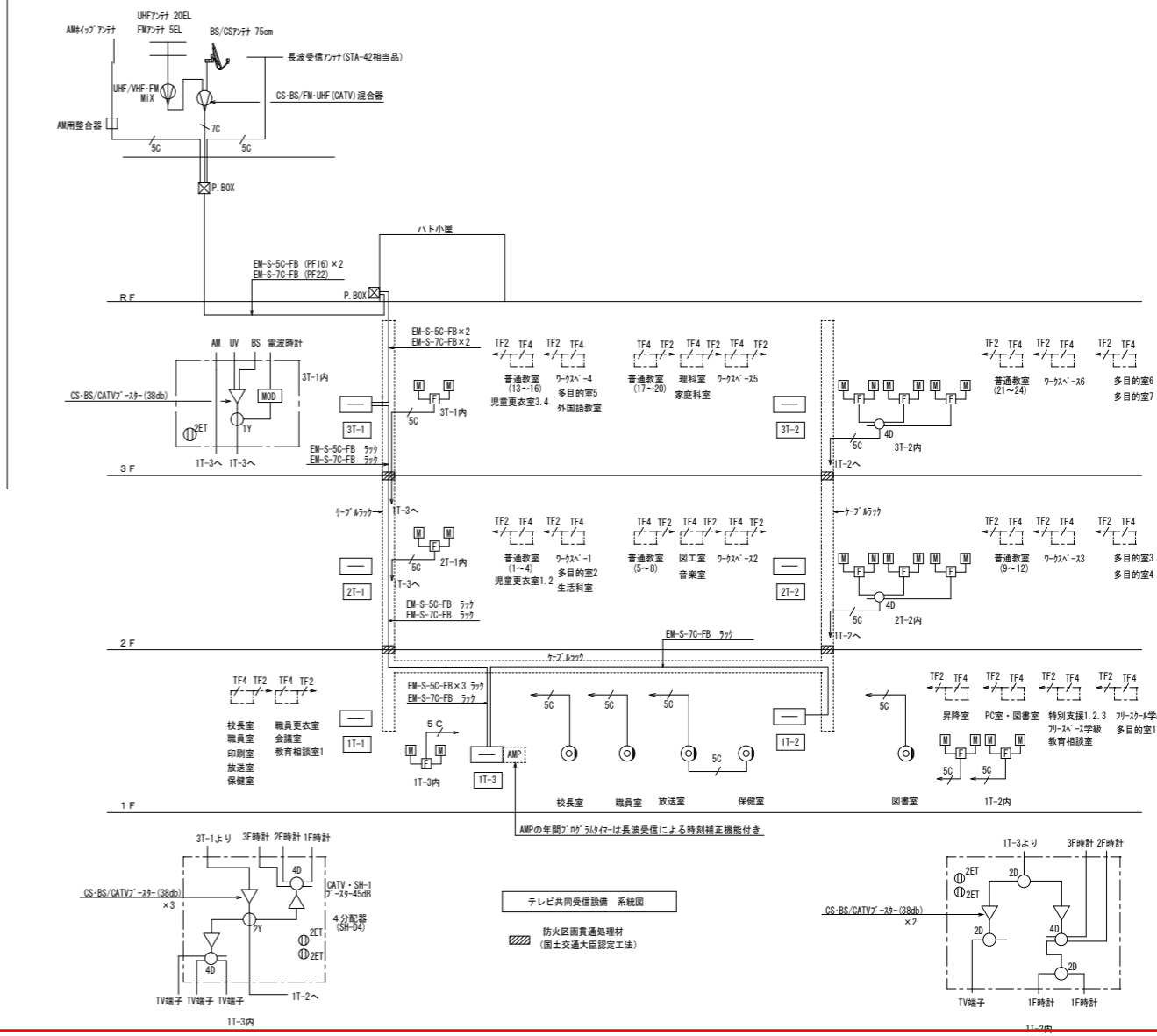


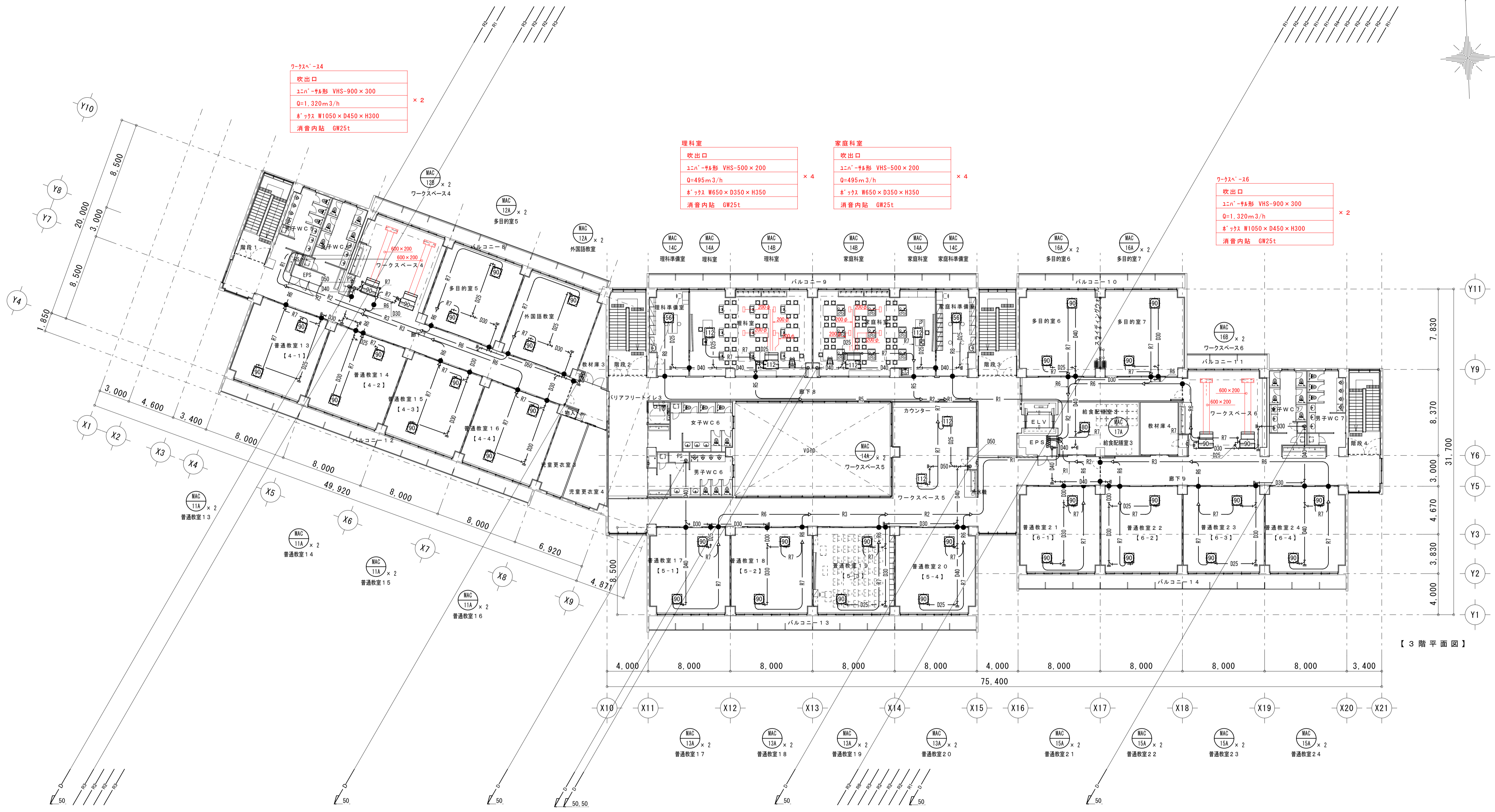
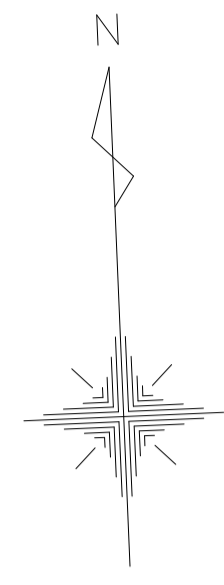
標準仕様  
アンテナ部線材: EM-ECTF0.75mm<sup>2</sup> 4芯ケーブル  
給電線: EM-ECTF0.75mm<sup>2</sup> 2芯ケーブル

項目	仕様
放射周波数	40kHz または 60kHz
入力インピーダンス	5~20Ω
標準放射電界強度	9.0dBμV/m (3mの高さ)
最大放射電界強度	1.05dBμV/m: 40kHz 1.01dBμV/m: 60kHz

凡例	記号	名称	仕様	備考
□	端子盤			
□	再放射アンテナ	給電部 EM-ECTF0.75sq-4C 77端子 EM-ECTF0.75sq-2C		詳細図参照
MOD	受信変調器			日本77社 STM-43相当品
F	復調器			日本77社 STD1F相当品
□	マッチングBOX			日本77社 JTC-03相当品
△	増幅器			
○	1分岐器			
○	2分岐器			
○	4分岐器			
◎	テレビ直列ユニット(1端子)			

配管記号凡例	
SC	EM-S-SC-FB (天吊フコロ)
IC	EM-S-SC-FB (天吊フコロ)
IF2	EM-ECTF0.75sq-2C (天吊フコロ)
IF4	EM-ECTF0.75sq-4C (天吊フコロ)





【3階平面図】

【配管凡例】

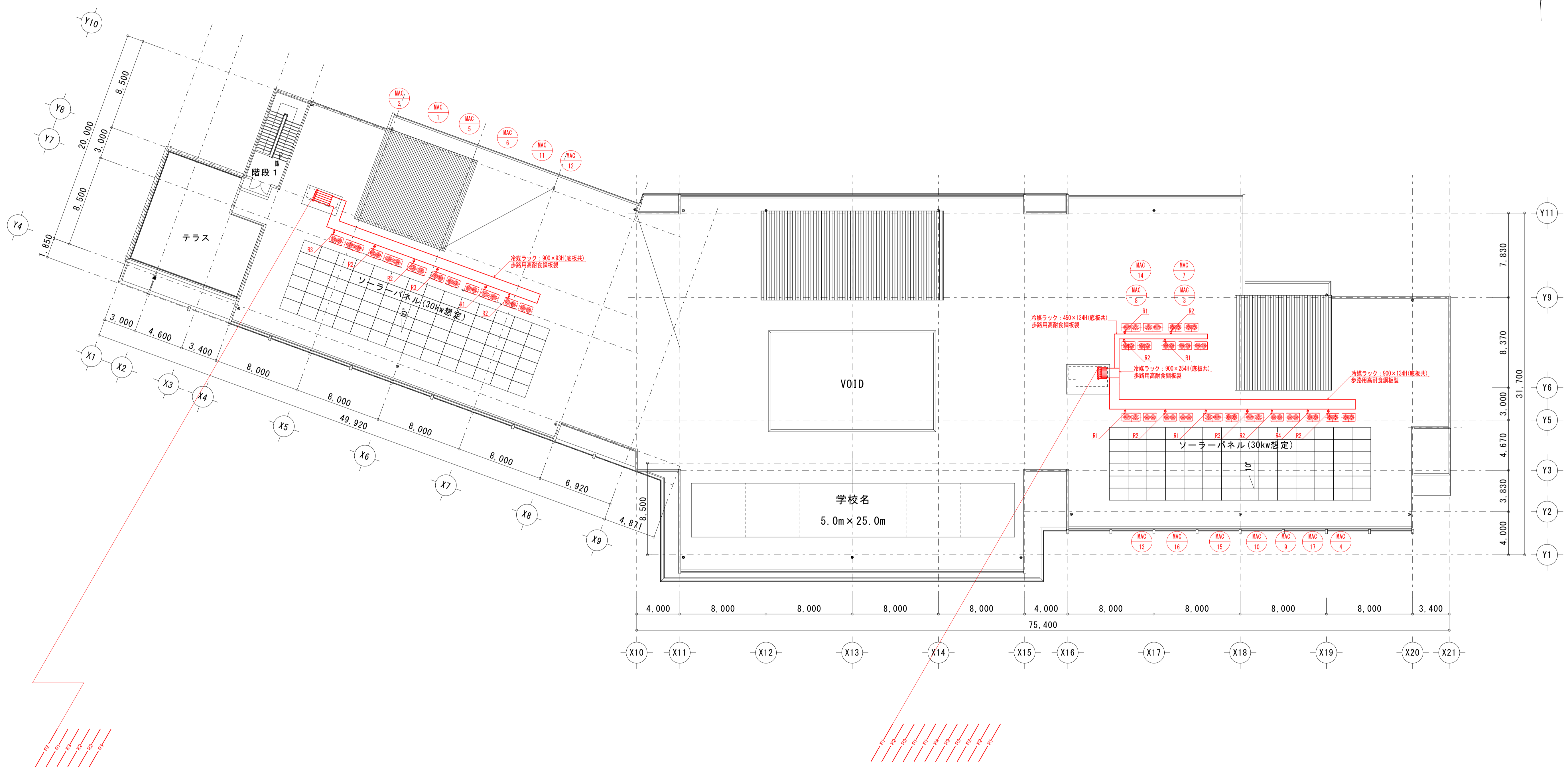
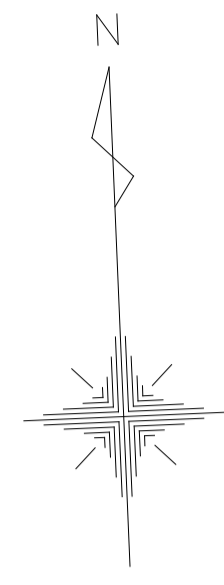
記号	名称	施工箇所	保温区分	仕様	備考
R	冷媒配管	一般配管	屋内露出、屋外露出	冷媒用保温付配管	ガス管保厚20mm
D	ドレン配管	一般配管	屋内露出、屋内隠蔽	硬質強化ビニール管(VP)	液管保厚10mm
		埋設配管	保温無し	硬質強化ビニール管(VP)	保厚20mm
		暗渠内	保温無し	硬質強化ビニール管(VP)	

<注記>  
 ※1 区画貫通処理については建築基準法に適合する工法、または国土交通大臣認定を受けた工法とし、真通部に適合するものとする。(●=区画貫通処理を示す)  
 ※2 ドレン配管：(国土交通大臣認定番号:PS060FL-0070、PS060ML-0102)  
 ※3 冷媒配管：(国土交通大臣認定番号:PS060FL-0716、PS060ML-0842)  
 ※4 エアカットバルブはメンテナンスしやすい位置とする。  
 ※5 冷媒配管口径は参考値とする。  
 ※6 屋外露出冷媒管の仕上げは、SUSラックアップ、冷媒管ラックとする。  
 ※7 室内機には、ボルト固定タイプの耐震用ブラケットを装着すること(4面共)。  
 ※8 室外機は防振防落を考慮すること。(金具、ワイヤー等)

<冷媒配管口径及び屋内外機接続配線リスト>

記号	冷媒配管種及び口径	屋内外機接続配線
R1	19. 1CU+31. 8CU	EM-CEE2. 00mm2-2C (冷媒管共巻き、アース共)
R2	15. 9CU+28. 6CU	"
R3	12. 7CU+28. 6CU	"
R4	12. 7CU+25. 4CU	"
R5	9. 5CU+22. 2CU	"
R6	9. 5CU+19. 1CU	"
R7	9. 5CU+15. 9CU	"
R8	6. 4CU+12. 7CU	"

設計者	設計	担当	製図	製図	縮尺	工事名称	6-7 国債(仮称)中根・金田台地区小学校建設工事	図面番号 AC-009
					A1: 1/200	図面名称		
					A3: 1/400			
					設計年月日 令和6年1月31日	空調設備 校舎棟 3階平面図		



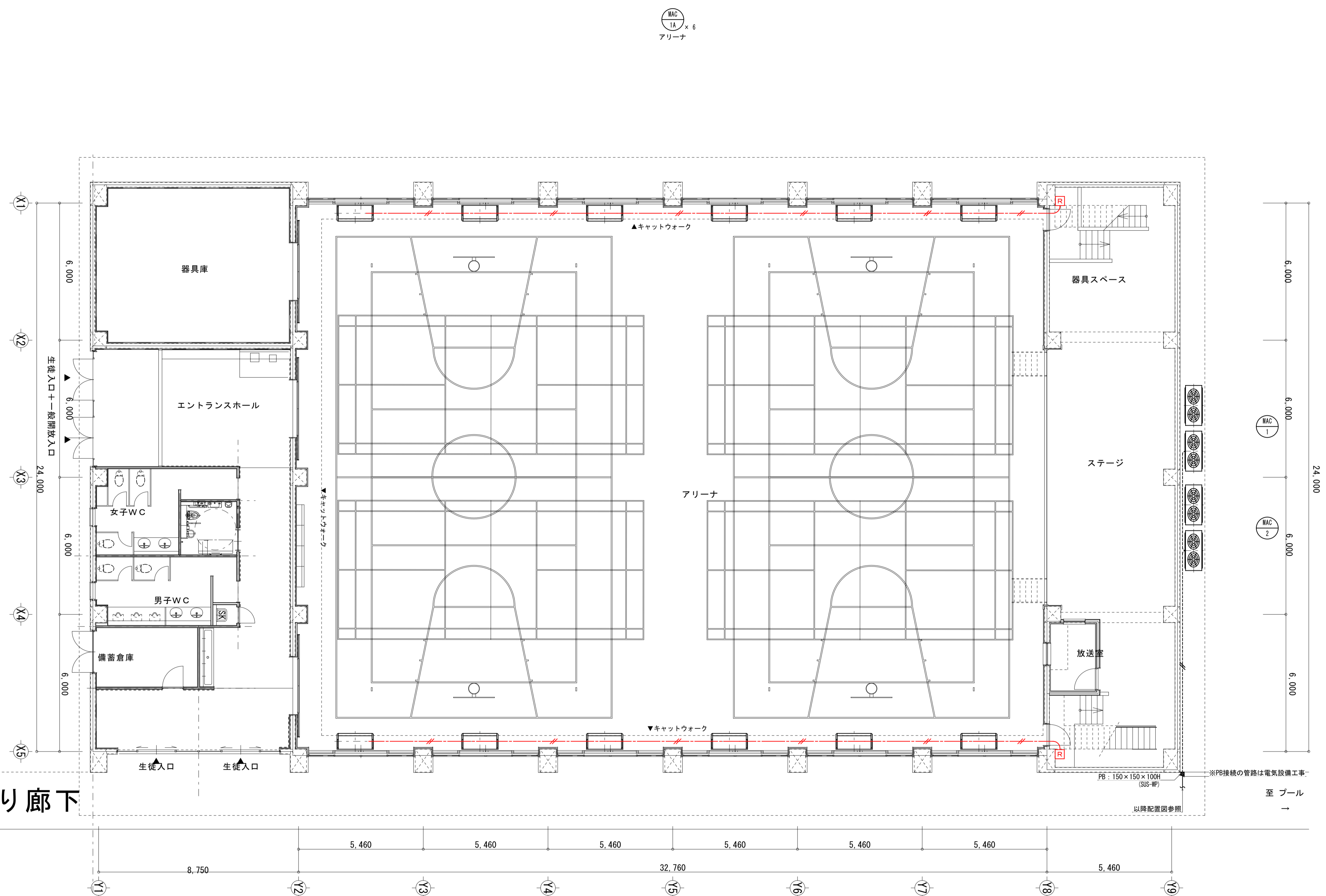
【配管凡例】

記号	名称	施工箇所	保温区分	仕様	備考
R	冷媒配管	一般配管	屋内露出、屋内隠蔽、屋外露出	冷媒用保温付銅管	ガス管保温厚20mm 液管保温厚10mm
D	ドレン配管	一般配管	屋内露出、屋内隠蔽	硬質塩化ビニル管(VP)	保温厚20mm
		埋設配管	埋設	硬質塩化ビニル管(VP)	
		増設内	保温無し	硬質塩化ビニル管(VP)	

<注記>  
※1 区画貫通処理については建築基準法に適合する工法、または国土交通大臣認定を受けた工法とし、真通部に適合するものとする。(●=区画貫通処理を示す)  
ドレン配管：(国土交通大臣認定番号：PS060FL-0070、PS060ML-0102)  
冷媒配管：(国土交通大臣認定番号：PS060FL-0716、PS060ML-0842)  
※2 エアカットバルブはメンテナンスしやすい位置とする。  
※3 冷媒配管口径は参考値とする。  
※4 屋外露出冷媒管の仕上りは、SUSラッピング、冷媒管ラックとする。  
※5 室内露出は、ホルム固定タイプの耐震用ブレースを設置すること(4面共)。  
※6 室外機は防雨防止を考慮すること。(変換、ワイヤー等)

<冷媒配管口径及び屋内外機接続配線リスト>

記号	冷媒配管種及び口径	屋内外機接続配線
R1	19. 1CU+31. 8CU	EM-C EE 2. 0 0mm2-2C (冷媒管共巻き、アース線共)
R2	15. 9CU+28. 6CU	"
R3	12. 7CU+28. 6CU	"
R4	12. 7CU+25. 4CU	"
R5	9. 5CU+22. 2CU	"
R6	9. 5CU+19. 1CU	"
R7	9. 5CU+15. 9CU	"
R8	6. 4CU+12. 7CU	"



【体育館 1階平面図 1:100】

図示記号	名称
[S C]	空調機集中管理コントローラー (1台/100)
[R]	空調機個別ワイヤードリモコン
[C]	全熱交換器個別ワイヤードリモコン
---	EM-CES1. 25mm <sup>2</sup> -2C 天井内はこがし配線
---	EM-CES1. 25mm <sup>2</sup> -2C (渡り配線) 天井内はこがし配線
---	EM-CES1. 25mm <sup>2</sup> -2C (渡り配線)

＜注記＞  
 ※1 リモコンスイッチ取付位置は打ち合わせによる。  
 ※2 空調室内外機連絡配線は冷媒管巻き配線とする。  
 (配線仕様は空調設備仕様参照)  
 ※3 室内露出配線は金属モール内配線とする。  
 ※4 天井内からリモコンスイッチまでの立下げ部は樹脂管にて保護すること。  
 ※5 マルチエアコンは制御配線を連続し集中制御可能とする。  
 ※6 区画貫通処理については建築基準法に適合する工法、または国土交通大臣認定を受けた工法とし、  
 貫通部に適合するものとする。(●=区画貫通処理を示す)  
 (国土交通大臣認定番号: F3006PL-0294, F3006ML-0295)

設計者	設計	担当	製図	製図	縮尺	A1 : 1/100 A3 : 1/200	工事名称	6-7 国債 (仮称) 中根・金田台地区小学校建設工事	図面番号	AC-034
						設計年月日 令和6年1月31日	図面名称	自動制御備 体育館 1階平面図		